# 複数の組織が関与する包括的なポリシー選択の理解

## 内容



## はじめに

このドキュメントでは、特定のシナリオで検討されている複数のUmbrella組織のポリシーについて説明します。

## 概要

特定のシナリオでは、複数のUmbrella組織のポリシーを考慮することが可能です。たとえば、ある組織が別の組織のネットワークに接続する場合のクライアントまたはモバイルデバイスのローミングが考えられます。この記事では、この場合のポリシーの選択方法と、この動作を改善するためにUmbrellaが行う変更について説明します。

## 単一組織でのポリシー選択

DNSクエリがUmbrellaに送信されると、複数のIDがクエリに関連付けられる可能性があります。たとえば、保護されたネットワークの背後にあるローミングクライアント(RC)からのクエリには、RCのデバイスIDとネットワークのIPアドレスの両方が含まれます。同様に、仮想アプライアンスからのクエリには、サイトID、内部ネットワーク、ADユーザ、およびADグループが含まれます。

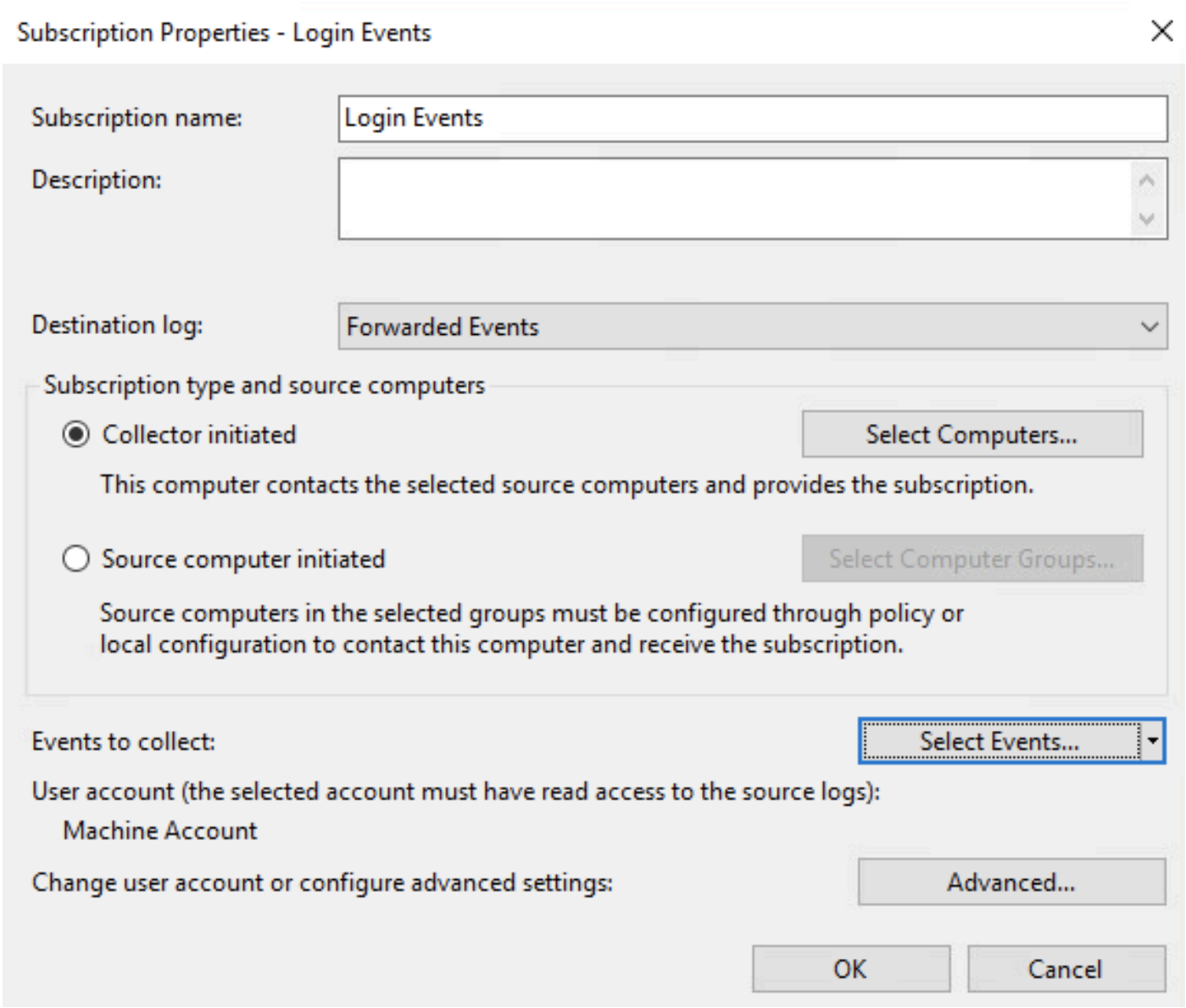
通常、クエリに含まれるIDはすべて1つの組織に関連付けられます。この場合、適用されるポリシーは、次のドキュメントに記載されているポリシーの優先順位ルールを使用します。

https://docs.umbrella.com/deployment-umbrella/docs/policy-precedence

つまり、Umbrellaは各ポリシーにダッシュボード内での順序に基づいて優先順位を割り当て（優

先度の高い順にポリシーの優先順位を並べ替える）、最上位のポリシーが最も高い優先順位になります。Umbrellaリゾルバは、クエリに含まれるIDの少なくとも1つに適用される最も高い優先順位のポリシーを選択します。

たとえば、組織Aでは次のポリシーが定義されています。



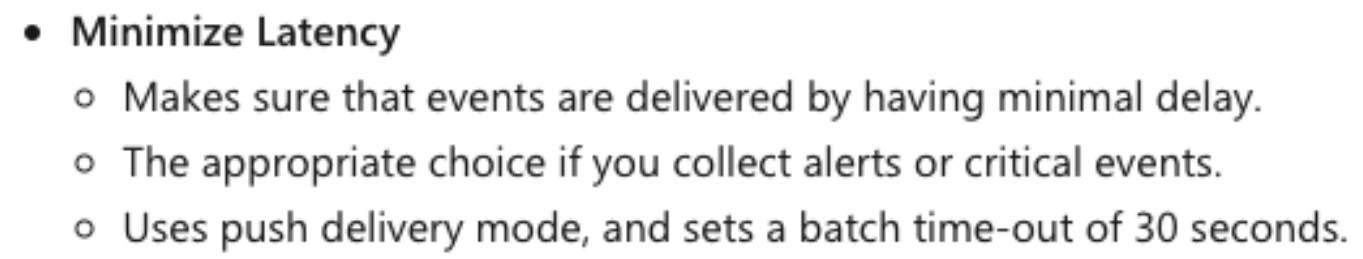

mceclip0.png

Roaming Computerのポリシーの優先度は2ですが、Networkのポリシーの優先度は1です。したがって、クエリが外部ネットワークに参加しているRoaming Computerから送信された場合は、ポリシー2が適用されます。ただし、Roaming ComputerがA社のネットワークのいずれかに参加している場合は、ネットワークのポリシーの優先度が高いため、ポリシー1が適用されます。

## 複数の組織でのポリシー選択

クエリに複数の組織のIDが含まれている場合も、同じロジックが適用されます。ただし、関係する組織が複数あるため、各組織のポリシーリストに関して考慮されるのは、各ポリシーの相対的な優先順位です。

次に例を示します。組織Aと組織Bはそれぞれ、それぞれのUmbrellaダッシュボードで次のポリシーを定義しています。




mceclip2.png

次に、組織Aからのローミングコンピュータが、組織Bに属するネットワークに参加します。したがって、Umbrellaに送信されるDNSクエリには、組織AのRCのデバイスIDと組織Bのネットワークの IPアドレスが含まれます。

単一の組織の口ジックを使用して、各IDのポリシーの優先順位を取得します。組織AのRCはポリシーA2を取得します。これは優先度が2で、組織Bのネットワークはポリシー B1を取得します。ポリシーB1の優先度が1です。したがって、組織Bのネットワークに対するポリシーであるポリシーB1が適用されます。

## 複数組織でのレポート

クエリに複数の組織のIDが含まれている場合、ポリシーが選択された組織のレポートにのみクエリが表示されます。その組織のレポートには、その組織に属するIDのみが表示されます。組織は、他の組織に属するクエリ内の他のIDを表示することはできません。

## 現在のポリシー選択動作への影響

説明したポリシー選択動作により、ある組織に属するIDのポリシーが、別の組織のポリシーによって上書きされる可能性があります。これには、ブロックページのリダイレクトを除く、セキュリティとコンテンツブロッキング、宛先リスト、ブロックページの設計、ロギング設定 ( レポートに関する制限に注意 ) を含むすべてのポリシー機能が含まれます。

### 複数の組織が関与するシナリオ用の専用ブロックページ

2021年7月16日の時点で、Umbrellaリゾルバは、クエリに複数の組織からのIDが含まれていることを検出すると、ブロックされているすべてのクエリを専用のブロックページにリダイレクトします。このブロックページは、複数の組織が検出されたため、クエリが別の組織のポリシーによってブロックされた可能性があることをユーザに通知します。

## 複数の組織が関与するポリシー選択の計画的変更

Umbrellaでは、複数の組織が関与する場合にポリシー選択の動作を変更することを計画しています。今後の変更は次のとおりです。

## ポリシー選択の動作

Umbrellaは、各組織で最も優先度の高いポリシーが選択および適用されるように、ポリシー選択動作を変更します。その後、これらのポリシーのいずれかがクエリをブロックすると、クエリがブロックされます。これにより、関係するすべての組織で、ポリシーがバイパスされないようにすることができます。この動作は、次の例を使用すると説明できます。

アリスの両親は、家のルールより自分のルールの方が大事だと言っている。アリスはいつでもどこでもアイスクリームを食べることは許されていない。

ボブの両親は家事のルールは個人のルールより大事だと言っている。彼らは家の中でピザを絶対に許さない。

現在のモデル:

アリスはボブの家に行く。ボブの家の規則は適用され、アリスの個々の規則は適用されません。アリスはアイスクリームを食べれるが、ピザは食べられない。ボブの両親は、誰かが自分の家でアイスクリームを食べたと言うレポートを受け取ったが、それが名前でアリスだったとは言わない。

提案モデル:

アリスはボブの家に行く。ボブの家の規則が適用され、アリスの個々の規則が適用されます。アリスにはアイスクリームもピザもない。ボブの両親は、誰かがピザとアイスクリームを拒否されたというレポートを得るが、それは名前でアリスだったとは言わない。

## 関連するすべての組織のレポート

さらに、ポリシー選択の動作が実施されると、複数の組織のIDに関するクエリが、関係するすべての組織のレポートに含まれるようになります。レポートには、その組織に属するIDのみが含まれます。特定の組織が別の組織のIDを参照することはありません。

翻訳について
シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。